

こころ またね

心に蒔く種



富士山が真白になり、本格的な冬が始まりました。
寒さに負けず、元気に生活しましょう。

お知らせ

「もっと本を読みたい」という声をうけて、高学年図書室では
毎週金曜日は2冊貸し出しすることにしました。週末、たっぷり
読書を楽しんでください。

2冊貸し出しを利用する人が増えると、もしかすると、他の
曜日も2冊借りられるようになるかも...!?



12月5日から12月16日まで、冬の読書旬間です



❖ 期間中は、毎日2冊借りられます。

❖ 本を借りると、スタンプラリーカードにスタンプを押します。
図書室に来るときは、忘れずに持ってきてください。

❖ 12月といえば、クリスマス。
高学年・低学年両図書室に、クリスマスの本を展示します。
ほかには、クリスマスの本だと気づかなかったものか

あるかもしれません。

一部を図書室だよりで紹介します。





クリスマスの本



『クリスマスには おくりもの』(五味太郎/絵本館)
 クリスマスプレゼントをもらえるのは、うれしいですね。
 ほら、この人もプレゼントをもらって、しあわせそうば
 えがおです。



『こまったクリスマス』(R・ジョンソン:文 バーナデット:絵/西村書店)
 プレゼントをとどけに行く レゾとが いやになつたトナカイは、
 サンタクロースにたまって、あそびに いてしまいました。
 ソリをひくトナカイがいなくなり、こまったサンタは
 どうしたと ^{おも}いますか？



『すみれちゃんのすてきなプレゼント』(石井睦美:作 黒井健:絵/偕成社)
 すみれちゃんと いもうとの かりんちゃんは、クリスマスが
 まちどおしくて嬉しません。
 クリスマスをたのしみにしている ふたりのようす、あはたに
 にていませんか？

ていがかねんとししつにあります ↑

こうがかねんとししつにあります ↓



『グリム童話 こびとのかつや』
 (バーナデット:絵 ささきたつ子:訳/西村書店)

クリスマスで大切なのは、プレゼントや
 ごちそうではなく、 ^{ひと}人 ^{おも}を ^{おも}いやる ^{きもち}気持ち。
^{こころ}心をあてにめる ^{やさ}優しい ^{はなし}お話をしようぞ。



『^{もり}森でいちばんのクリスマスツリー』
 (ジョン・ハセット, アン・ハセット:作
 セハメイン:訳/評論社)



『つるばら村の ^{むら}三日月さん』
 (茂市ス美子:作/講談社)

『ミミとまいごの赤ちゃんドラゴン』
 (マイケル・モルゲ:作 ヘルムス・グズ:絵/
 おひかり:訳/徳間書店)
 クリスマスに、雪深い ^{やまご}山 ^{むら}村で ^お起き ^あた ^りできた ^おま ^つご ^ごとが
 お祭りに ^あたり ^ました。

